

第1回DIAプロジェクトマネジメント・シンポジウム

～医薬品の実用化研究について全体最適を考慮したマネジメントの視点で考える～

2016年12月9日(金) 13:00～18:00

日本橋ライフサイエンスハブ

(室町ちばぎん三井ビルディングオフィス棟8階)

2012年、医療イノベーション5か年戦略が策定され、革新的な医薬品等の研究、開発、実用化に係る様々な政策が進められています。2015年には日本医療研究開発機構(AMED)が設立され、基礎から実用化までの一貫した研究開発の推進と環境整備が加速されています。アカデミアにおいては稀少疾患の治療や、より実用的な治療に必要な医薬品等の開発を目指した医師主導治験、自主臨床研究の推進体制が整備され成果が期待されています。

一方、このような状況において、医薬品等の実用化研究の立ち上げ時に多大な時間と労力を要している事例や研究途中で目標や計画の変更を余儀なくされる事例が散見されており、全体最適を考慮して組織横断的にマネジメントすることの重要性が指摘されています。その原因のひとつとしては、実用化研究を企画・推進する立場の研究者・アカデミアと、その実用化研究の価値を評価して実施に必要な資金を提供するAMEDや企業、実用化に向けて薬機法に基づく承認審査を担うPMDAなど関係者(ステークホルダー)間で、「実用化」に関する認識が異なっていることが考えられます。

本シンポジウムでは、医薬品の実用化研究において、新規立ち上げ時に必要な全体最適を考慮した戦略構築プロセスや個々の研究の実現可能性を高めるためのマネジメント理論を学び、研究をより効果的に推進するために明日から活用できる具体事例を共有したいと考えています。

また、アカデミア、行政、企業などの立場を越えて、医薬品の実用化研究に携わる者として共通認識を深めるための対話により、課題の解決策について探求したいと考えています。

参加対象者

医薬品の実用化研究に関係する研究者、当該研究者を支援する担当者

行政、アカデミア、企業などでマネジメントに携わっている方、興味のある方

DIA プロジェクトマネジメントトレーニングコースを受講された方

尚、本シンポジウムへの営業目的での参加はご遠慮いただいております。予めご了承の程、お願い申し上げます。

DIA DEVELOP
INNOVATE
ADVANCE

Nihonbashi Life Science Building 6F,
2-3-11 Nihonbashi-honcho, Chuo-ku Tokyo
103-0023 Japan
Tel +81.3.6214.0574 Japan@DIAglobal.org

DIA Global Center: Washington, DC, USA | Basel, Switzerland | Beijing, China
Horsham, PA, USA | Mumbai, India | Tokyo, Japan



プログラム委員長

武田薬品工業株式会社
岩崎 幸司

プログラム委員

岐阜大学
浅田 隆太

京都大学
笠井 宏委

医薬品医療機器総合機構
小池 恒

ファイザー株式会社
大島 三千世

名古屋大学
清水 忍

日本医療研究開発機構
吉田 易範

DIA JAPAN PROJECT
MANAGEMENT COMMUNITY

PMコンサルティング ホスピタル インテンション
今野 浩一

協和発酵キリン株式会社
佐藤 隆

第一三共株式会社
塚本 淳

DEVELOP.
INNOVATE. ADVANCE.

DIA volunteers, members, and staff provide a comprehensive catalogue of conferences, workshops, training courses, scientific publications, and educational materials, throughout the year, all around the world.

DIAglobal.org

12:30-13:00 参加受付

13:00 - 13:15

開会の挨拶

DIA JAPAN

関口 康

13:15-13:30

アイスブレイク

ファシリテーター

ファイザー株式会社

大島 三千世

DIA JAPAN PMコミュニティーリード

今野 浩一

13:30-14:10

基調講演

座長

日本医療研究開発機構

吉田 易範

プロジェクト&プログラム・マネジメントを実用化研究へ応用する

--実用化研究を構成する基本の枠組みを共通認識とするには--

武田薬品工業株式会社

岩崎 幸司

14:10-14:20 ショートブレイク

14:20-15:50

パネルディスカッション

座長

医薬品医療機器総合機構

小池 恒

京都大学医学部附属病院

笠井 宏委

実用化研究推進に向けての課題と展望 それぞれの異なる視点・立場からのメッセージ

実用化研究の立ち上げに関するアカデミアでの状況

名古屋大学医学部附属病院

清水 忍

アカデミアと審査担当(PMDA)を経験して感じた課題

岐阜大学医学部附属病院

浅田 隆太

実用化研究における企業の関わり、これからの展開

アステラス製薬株式会社

稲垣 治

実用化研究推進に向けたAMEDとしての取組と課題

日本医療研究開発機構

吉田 易範

DIAのプログラムにて発表される内容は発表者本人の見解であり、所属する組織あるいはDIAのものとは限りません。

プログラム及び講演者は予告なく変更される場合があります。

書面による事前の合意なく、DIAのプログラムの情報を録音もしくは撮影することは、いかなる形態であっても禁止されています。

15:50-16:00 ショートブレイク

16:00-17:40

ダイアログ・セッション

ファシリテーター

協和発酵キリン株式会社

佐藤 隆

プロジェクト・プランニング&マネジメントフォーラム

吉田 則子

産官学の「自律と協働」による実用化研究の推進

私たちにとって自律と協働とは何か？ 全体最適のマネジメントの視点で考える

※少人数のグループディスカッションを複数回行い、いくつかのテーマについて、たくさんの方と語りあっていただきます。

17:40-17:55

きょうの振り返り

ファシリテーター

ファイザー株式会社

大島 三千世

DIA JAPAN PMコミュニティーリード

今野 浩一

17:55-18:00

閉会の挨拶

プログラム委員長

武田薬品工業株式会社

岩崎 幸司

18:10-20:00 情報交換会

会議参加申込書

一般社団法人ディー・アイ・エー・ジャパン Fax:03-3278-1313

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11
日本橋ライフサイエンスビルディング6F Tel: 03-6214-0574

第1回DIA プロジェクトマネジメント・シンポジウム

[カンファレンスID #16314]

2016年12月9日 | 日本橋ライフサイエンスハブ

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-5-5 室町ちばぎん三井ビル8階

◆ 参加申込方法

DIAウェブサイト(www.DIAglobal.org)よりお申し込み頂くか、この申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメール添付Japan@DIAglobal.orgにてお申し込みください。受理後、10営業日以内にEメールにて申込受領書を送付いたします。

◆ 年会費及び参加費

会員資格が失効している方および非会員の方は、会員登録(更新)することにより、会員価格にてご参加いただけます。会員資格はお支払いいただいたから翌年同月末まで1年間有効です。DIA各種機関紙の入手、DIAウェブサイトの会員専用ページへのアクセス等、種々の特典も得られます。不明な点がございましたら、ディー・アイ・エー・ジャパンまでお問い合わせください。

① 年会費

現在会員でない方で、会員登録をされる場合は希望する年会費の欄に印を入れてください。

*参加費の早期割引価格は現会員の方または会員登録と同時に申し込みされる方のみに適用されます。

会員資格が失効している方および非会員の方は、ぜひこの機会にぜひ登録ください。

*アカデミア会員資格にお申し込みの方は、本申込書をディー・アイ・エー・ジャパンまでFAXもしくはメールにてお送りください。

Membership (有効期間:1年間)	☐	¥ 17,500 (税抜)	¥ 18,900 (税込)
2-Year Membership (有効期間:2年間/10%割引)	☐	¥ 31,500 (税抜)	¥ 34,020 (税込)
Academia Membership ** (対象:大学関係/医療従事者、有効期間:1年間)	☐	¥ 12,000 (税抜)	¥ 12,960 (税込)

② 参加費

所属カテゴリと会員資格の有無により異なりますので、該当欄に印を入れてください。*価格は全て税込みです

会員	一般	☐	¥ 10,000(税抜)	¥ 10,800(税込)
	政府関係 / 非営利団体 / 大学関係 / 医療従事者	☐	¥ 4,000(税抜)	¥ 4,320(税込)
非会員	一般	☐	¥ 12,500(税抜)	¥ 13,500(税込)
	政府関係 / 非営利団体 / 大学関係 / 医療従事者	☐	¥ 5,000(税抜)	¥ 5,400(税込)

③ 合計金額 (①+②):

合計 _____ 円

*最終確定金額はDIA Japanからお送りする受領書メールにてご確認ください。

◆ お支払方法

ご希望の支払方法にチェックを入れてください。

[支払方法] ☐ 銀行振込 請求書を送付しますので、その案内に従って振込手続きを行って下さい。

☐ クレジットカード 使用可能クレジットカード(どちらか1つにチェック) ☐ VISA ☐ MasterCard

カード有効期限(mm/yy) _____

カード番号 _____

カードご名義 _____

ご署名 _____

ご入金の際は、ご依頼人の欄に必ず参加者名もしくは請求書番号を記載してください。同一会社で複数名の参加費を同時に振り込まれる場合は、書面にて参加者名と振込日をディー・アイ・エー・ジャパンまでお知らせください。振込に関する手数料は、振込人負担でお願いいたします。

アルファベット(英語)でご記入ください

Last Name (姓) ☐ Dr. ☐ Mr. ☐ Ms. First name (名) _____ Company _____

Job Title _____ Department _____

Address _____ City _____ State _____ Zip/Postal _____ Country _____

email (必須) _____ Phone Number (必須) _____ Fax Number _____

* 参加のキャンセルは、お申し込み受理後、2016年12月2日までは手数料として一般会員・非会員とも5,000円、政府/大学関係者については会員・非会員とも3,000円を申し受けます。それ以降のキャンセルについては参加費全額を申し受けますのでご注意ください。同一会社からの参加変更は可能ですが、その際にはお早めにディー・アイ・エー・ジャパンまでお知らせください。(会員資格の譲渡はできませんので、非会員としての参加費を申し受ける場合があります。)参加をキャンセルされる際には、必ず書面にてディー・アイ・エー・ジャパンまでご連絡願います。会場は変更される場合がありますので予めご了承ください。

* DIA主催の会議には、必ず登録者ご本人にご参加いただくよう、お願いしております。ネームバッジの貸し借りはご遠慮ください。必要に応じて、会場にてスタッフが本人確認をさせていただきます。

* 本会議では、DIAの宣伝活動に使用する目的で、開催期間中に参加者を含む会場内の映像・写真を撮影することがあります。本会議の参加者は、DIAが記録した映像・写真等について、DIAの宣伝資料、出版物及びインターネット等への掲載その他一切の利用に係る権利(肖像権、パブリシティ権等を含みます)はDIAに帰属することを認め、DIAが無償で任意に利用できることを許諾するものとします。

【DIAが取り扱う個人情報について】お申し込みいただいた個人情報はDIAからの会議案内送付等の目的にのみ使用させていただきます。